

## 独立役員届出書

## 1. 基本情報

会社名	株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス			コード	7532
提出日	2022/9/7	異動(予定)日	2022/9/28		
独立役員届出書の提出理由	2022年9月28日開催予定の第42期定時株主総会において、社外取締役の井上幸彦氏及び福田富昭氏が退任される予定であること。加えて社外取締役として加茂正治氏を新規選任し、新たに独立役員として指定する予定であるため。				
<input checked="" type="checkbox"/> 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している(※1)					

## 2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役/ 社外監査役	独立役員	役員の属性(※2・3)												異動内容	本人の 同意	
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l			該当 なし
1	吉村 泰典	社外取締役	○												○			有
2	西谷 順平	社外取締役	○													○		有
3	久保 勲	社外取締役	○													○		有
4	加茂 正治	社外取締役	○												○		新任	有
5																		

## 3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明(※4)	選任の理由(※5)
1	監査等委員である社外取締役の吉村泰典氏は、一般社団法人吉村やすのり生命の環境研究所の代表理事であります。当社は同所との間で、当社グループ役員、従業員に対する研修の講師・資料作成等に関する業務委託契約を締結しております。研修の内容は、企業における女性活躍の必要性と考え方、女性の健康に関するものであります。これはコーポレート・ガバナンスコード原則2-4「女性の活躍促進を含む社内多様性の確保」に資するものであり、その実現に向けた社内啓発活動の一環として実施しております。吉村泰典氏は、慶応義塾大学医学部産婦人科学名誉教授であり、内閣官房参与(少子化対策・子育て支援担当)を歴任されたご経験もことから、本テーマの研修講師として最適であると考えております。また、その業務委託費用は1百万円程度(当社連結売上高及び販管費の0.01%未満)であることから、同氏は、当社に対し十分な独立性を有していると考えております。	内閣官房参与や各種学会理事長等の要職を歴任されている経験を有しております。それらを活かし、客観的な立場から当社の監査等委員である社外取締役としての職務を適切に遂行されると判断して、社外取締役に選任しております。また、同氏は、当社一般株主と利益相反が生じるおそれなく、独立役員として適当であると判断し、指定いたしました。
2		大学の経営学部教授として、会計や経済について高度の専門知識と幅広い経験を有しております。それらを活かし、客観的な立場から当社の監査等委員である社外取締役としての職務を適切に遂行されると判断して、社外取締役に選任しております。また、同氏は、当社一般株主と利益相反が生じるおそれなく、独立役員として適当であると判断し、指定いたしました。
3	社外取締役の久保勲氏は株式会社ファミリーマートの取締役専務執行役員CSOや顧問等を歴任しておりましたが、2021年6月に同社の職務を離れております。また、同氏は当社の主要株主でありましたが、2021年9月に保有していた当社株式の一部を売却しており、主要株主に該当しなくなりました。そのため、同氏は、当社に対し十分な独立性を有していると考えております。	伊藤忠商事株式会社及び株式会社ファミリーマートにおいて要職を歴任され、企業経営に長年携わっている経験を活かし、客観的な立場から当社の社外取締役としての職務を適切に遂行されると判断して、社外取締役に選任しております。また、同氏は、当社一般株主と利益相反が生じるおそれなく、独立役員として適当であると判断し、指定いたしました。
4	監査等委員である社外取締役候補者の加茂正治氏は、株式会社加茂事務所の代表取締役であります。当社は同所との間で、当社グループの次世代経営層となり得る中堅幹部従業員に対する研修の講師等に関する業務委託契約を締結しております。研修の内容は、企業経営及び組織運営の基礎知識や考え方、会計指標の基礎等に関するものであります。次世代経営層の人材育成は常に企業において重要な課題であり、本研修はその課題解決の一助となる意義を持つものとして実施しております。加茂正治氏は、コンサルティング会社での勤務経験及び事業会社での経営幹部を歴任されたご経験もことから、本テーマの研修講師として最適であると考えております。また、その業務委託費用は2百万円程度(当社連結売上高及び販管費の0.01%未満)であることから、同氏は、当社に対し十分な独立性を有していると考えております。	コンサルティング会社や事業会社において要職を歴任され、企業経営に長年携わっている経験を有しております。それらを活かし、客観的な立場から当社の監査等委員である社外取締役としての職務を適切に遂行されると判断して、社外取締役候補者としております。また、同氏は、当社一般株主と利益相反が生じるおそれなく、独立役員候補者として適当であると判断し、指定いたしました。

## 4. 補足説明

吉村泰典氏及び西谷順平氏は、監査等委員である社外取締役であります。また、加茂正治氏は、監査等委員である社外取締役の候補者であります。
--

- ※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。
- ※2 役員の属性についてのチェック項目
- 上場会社又はその子会社の業務執行者
  - 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与(社外監査役の場合)
  - 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
  - 上場会社の親会社の監査役(社外監査役の場合)
  - 上場会社の兄弟会社の業務執行者
  - 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
  - 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
  - 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
  - 上場会社の主要株主(当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者)
  - 上場会社の取引先(f、g及びhのいずれにも該当しないもの)の業務執行者(本人のみ)
  - 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者(本人のみ)
  - 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者(本人のみ)
- 以上のa~lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることに留意ください。
- ※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。
- ※4 a~lのいずれかに該当している場合には、その旨(概要)を記載してください。
- ※5 独立役員の選任理由を記載してください。